

## 令和5年度 岐阜地区学校図書館教育優秀賞 審査の観点

岐阜地区教育長会  
岐阜教育事務所

### 【管理運営】

**学校の特色を生かし、利用しやすく魅力ある施設・設備の充実にむけ、全職員の共通理解に基づく組織的な管理運営を推進する。**

- ① 図書館運営に関して、職員の共通理解が図られているか。
- ② 児童生徒にとって魅力ある図書館にするために見通しをもって取り組むことへの配慮があるか。
- ③ 学年・学級文庫、目的別図書館等の設置や館内設備の配置・配本の工夫等、機能的な施設・設備の充実に努めているか。
- ④ 図書館主任、司書教諭、学級担任、児童生徒等への役割分担・協力があり、学校運営組織に適切に位置付けられているか。

### 【資料整備】

**学習に役立つ、図書及び学習資料（非図書資料）を意図的・計画的に整備する。（情報センターとしての機能の充実）**

- ① 学習資料の計画的な蓄積と活用があるか。
- ② 児童生徒の手による書目づくり、教科学習等の活用を図るための学習単元目録等の作成を進めているか。
- ③ 公立図書館等との連携を図ろうとしているか。

### 【読書指導】

**児童生徒が読書の喜びを味わい、読書生活を充実させる指導を推進する。（読書センターとしての機能の充実）**

- ① 国語科学習として読書活動を指導計画に位置付け、実践しているか。
- ② 児童生徒が自らの読書生活に関心をもち、読書生活を広げようとしているか。
- ③ 親子読書等を通して、保護者や地域の方、公立図書館等との連携を図ろうとしているか。

### 【利用指導】

**学校図書館の利用を促進し、自ら学ぶ力を育む指導を推進する。（学習センターとしての機能の充実）**

- ① 児童生徒の学年段階に応じた利用指導の計画が作成されているか。
- ② 各教科・領域、総合的な学習の時間等の指導計画に図書館の活用が位置付けられているか。
- ③ 利用指導の計画にしたがって実践がなされ、実践の記録がファイルや電子媒体等に残されているか。



## 令和5年度 岐阜地区学校図書館教育優秀賞 審査結果一覧

岐阜地区教育長会  
岐阜教育事務所

### ◆最優秀賞◆

#### ○山県市立富岡小学校

「進んで図書館を利用し、学習や生活に生かす児童の育成」という図書館教育目標を掲げ、児童が読書の世界を楽しむ工夫がなされている。戦争や人権、震災に関わって特設コーナーを設けたり、教科書に出てくる本のコーナーを設置したりして、情報センターとしての機能を充実させている。特設コーナーには、図書館の本だけでなく、学校に届いた冊子やリーフレットを並べ、児童が幅広く読書することができる工夫がなされている。児童会の活動として、図書委員の児童による保育園での読み聞かせを行ったり、図書館祭りの企画・運営を行ったりして、児童が主体的に本に関わる機会を作っている。NIEアドバイザーと連携して、新聞のコーナーを充実させ、各クラスに新聞を回覧したり、バックナンバーの個人貸し出しを行ったりしている。



#### ○羽島市立中央中学校

「読書に親しみ、豊かな人間性や情操を養う」という図書館教育目標を掲げ、図書委員会が中心となり、図書館利用の活性化を図る積極的な取組を行っている。図書館に行く生徒を増やしたい、さまざまな分類の本を読んでもらいたいという願いで作成した「読書の木」や、協働学習支援ツールで本の感想を伝え合う活動は図書館利用の促進に効果を上げている。また、職員会議等において担当から読書指導について提案する機会を増やしたり、教科の学習で図書館を活用した授業を計画したりするなど、読書センター、学習センターとしての機能の充実を図っている。さらに、図書館廊下に2社の新聞を掲示し、通りがかった生徒が比較して読むことで社会への関心を高める工夫がある。生徒が読書の良さを実感することにつながる、生徒と職員の主体的な取組がなされている。



## ◆優秀賞◆

### ○各務原市立那加第一小学校

読書を通して、児童の豊かな心と意欲的に学習する態度を育成しようと管理運営を行っている。読書の取組や作者に関する掲示を充実させ、学校図書館が訪れたいくなるような親しみやすい環境になるような雰囲気作りがなされている。ジャンルごとに配架したり、学習に活用する本を学年ごとにまとめて配架したりして、読書センター、学習センターの機能を充実させている。児童が市立図書館で行われるビブリオバトルでチャンプ本を獲得した様子を放送で紹介したり、図書委員による読み聞かせを企画・運営したりする様子から児童の読書への関心は高まっていると判断できる。



### ○岐阜市立厚見小学校

国語の学習で並行読書を行ったり、社会の学習での課題に応じた本の貸し出しを行ったりして学習センターとしての機能を充実させている。また、児童が情報センターとして図書館を利用しやすいよう、準備室との間にあるドアを撤去して読書スペースを増やしたり、地域ボランティアによる掲示物の作成をしたりしている。昼の放送を利用した学校司書による読み聞かせや、教師の「おすすめの本」の紹介、児童会主催の「図書館祭り」も本の貸し出し冊数の増加につながっている。昨年度以上に面展示の本を増やし、児童が本を手取るきっかけを増やしているところに今後の更なる発展が期待できる。





## ◆奨励賞◆

### ○岐阜市立岐阜中央中学校

明るい色合いで低めの書架や、大きな窓のある明るい図書館であった。図書館前方には、生徒が作成したポップと共に面展示された大きな書架が設置されており、生徒自らが読書センターとしての機能を充実させようとする取組を行っている。年度初めの図書館オリエンテーションや長期休暇後の図書の返却の折には、日本十進分類法に触れ、生徒が社会に出ても公共の図書館を活用して読書ができるよう、学校司書による指導が行われている。また、ホラー、ライトノベルなどテーマごとにシールで色分けしたり、書架の見出しを設置したりして、生徒が興味や気持ちに合わせた選書ができるような工夫もなされている。



### ○岐阜市立岐阜清流中学校

国語科の授業を中心に図書館を活用した調べ学習を行い、多様な情報を得て、考えをまとめ、仲間に報告する学習を行っている。図書館主任、学校司書が連携し、図書環境を整えたり、委員会の活動を指導したりし、読書センターとしての機能を充実させている。学校司書による「今日の1冊」の展示も、本への関心を高めることに効果的である。生徒会の活動として、図書委員長が中心となり校内ビブリオバトルの企画・運営を行った。チャンプ本を昼の放送で紹介したり、Teamsを活用して全校生徒へ本の紹介を行ったりした。今後も様々な教科で図書館を活用した学習を行い、学習センター、情報センターとしての機能を充実させてもらいたい。



### ○岐阜市立則武小学校

本や図書館をきっかけに人と人をつなごうとする工夫がなされていた。市立図書館司書による読み聞かせに登場した本を、児童の目線の高さに展示したり、親子読書活動を行い保護者にコメントを求めたりするなど、読書をきっかけとして対話が生まれるような工夫がなされている。また、職員作業で図書の廃棄や整理を行ったり、毎回の職員会で図書館の取組や、児童の読書状況を提案したりして学校全体で管理運営を行っている。配架を工夫したり、ゆったりした読書スペースを確保したりして、読書センターとしての機能をますます充実させる計画に今後の期待がもてる。

